学校番号	T0315

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）基礎国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では、社会人に必要な基礎的な国語の力である漢字や文の読み取り、多様な語彙の習得を心がけましょう。
・様々な文章を「読む」能力を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く」能力や意思を伝えるための「書く」能力をしっかりと身につけてください。
・提出物の期限は守りましょう。

2　学習の到達目標

基礎的な語彙の習得、文学的文章における文体の特徴や、修辞など表現の技法についての知識の定着を図る。説明的文章においては、言葉には、言葉そのものを認識したり、説明したりすることを可能にする働きがあることを理解する。また文学的文章の読解においては、登場人物の心理描写を的確に読み取ることができるように、説明的文章の読解においては文章の内容や構成を捉え、筆者の主張を読み取ることができるようになることが求められる。国語に対する興味関心を持ち、言葉に対する関心を高めるとともに、自らの考えを深める態度を身に着け、自らの感性を豊かにしようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、知識として身につけている。	「書くこと」の領域においては、相手や目的、意図に応じた適切な表現で書き、「読むこと」の領域においては、文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、「話すこと・聞くこと」の領域においては、目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞きとり、話し合ったりして自分の考えをまとめ、深めることができる。	言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	言葉について知る ［教材］ 「四字熟語」独自教材プリント 「ことわざ」独自教材プリント 「対義語」「類義語」独自教材プリント	a：実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解する。 b［ 書 ］：「書くこと」において、言葉の意味を理解し、それを適切な文脈で使うことができる。 c：言葉の持つ意味を考え、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 机間巡視 振り返り シート
	表現方法について理解する ［教材］ 「修辞法」「敬語」独自教材プリント	a：比喩、オノマトペなどの修辞や、敬意を表す言葉遣いについて理解する。 b［ 書 ］：「書くこと」において、修辞について理解した上で、文体や語句などの表現の仕方を工夫し、適切に使うことができる。 c：表現の特色に親しみ、言葉に対する興味を持ち、それを効果的に使おうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 机間巡視 振り返り シート
	表現を味わうⅠ ［教材］ 「夢十夜」独自教材プリント	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：「読むこと」において、 語り手の視点や場面の設定の仕方、表現の特色について評価することを通して、内容を解釈することができる。 c：・作品に興味をもち、作品の表現に注目しながら読もうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 机間巡視 振り返り シート
2学期	言葉について考える ［教材］ 「漢字と仮名の使い分け」独自教材プリント	a：文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b［ 読 ］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に、的確にとらえ要旨や要点を把握することができる。 c：日本語の表記について筆者の主張をとらえることに興味を持ち、それに対する自らの意見や考えを持とうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 机間巡視
	表現を味わうⅡ ［教材］ 「水かまきり」独自教材プリント	a：文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 b［ 読 ］：「読むこと」において、文章の構成や展開、表現のしかた、表現の特色について理解することができる。 c：・登場人物の会話や、特徴のある表現に興味をもち、登場人物の人間関係や心理を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 机間巡視
	日本文化を考える ［教材］ 「ほどほどのデザイン」独自教材プリント	a：我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b［ 読 ］：「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確にとらえることができる。 c：日本文化の特徴について筆者の主張をとらえることに興味をもち、日本文化の特色について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 机間巡視 振り返り シート

	他者に伝える ［教材］ 「祖母が笑うということ」独自教材プリント	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[話／聞]:「話すこと、聞くこと」において、作品に込められた作者の意図について考察し、解釈したことをまとめ、他人に伝えることができる。 c:本文を根拠に、作者の意図を自分なりにまとめ、他人に伝えようとしている。	ワークシート 定期考査	・ワークシート ・パフォーマンス課題 ・定期考査	・ワークシート ・机間巡視 ・パフォーマンス課題 ・振り返りシート
3学期	表現を味わうⅢ ［教材］ 「とんかつ」独自教材プリント	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]:「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈することができる。 c:登場人物の人物像や心情を読み取ることに興味をもち、作品の構造を理解しようとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 机間巡視
	表現をする ［教材］ 「短歌」独自教材プリント	a:短歌の基本的な決まりについて理解し、短歌に描かれている情景や伝わってくる心情について解釈できる。 b[書]:「書くこと」において、短歌に描かれている情景や伝わってくる心情、表現の効果などについて、言葉を根拠に解釈し鑑賞文にまとめることができる。 c:短歌に興味を持ち、自分の感じたことや、体験したことを自分の言葉で表そうとしている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 机間巡視 振り返りシート

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　１０　）時間

・書くこと　…　（　２５　）時間

・読むこと　…　（　３５　）時間